

～チャレンジ事業審査委員会委員からの講評コメント～

団体名：平舘チャンネルの会

■身近なところから始めて色々な活動を組み合わせているところが素晴らしいと思います。特に活動状況を SNS と紙媒体の両方から発信しており、それが広く関心を集めると共に地域内の協力者を得ることに繋がっていると思います。はじめの一步に相應しい取組みだと思います。

■参加者は少数にとどまったようですが、まず一步を踏み出されたことが重要と考えます。そして、その思いを大事に育てていただきたいと思います。

事業内容については、地域の方々が普段気にされていないようなところに都心の人達は魅力を感じる人が多いので、もっと地域の魅力を掘り下げることができると思います。他団体の活動などを研究して、継続して活動いただくことを期待しています。

■事業名どおりのワンダーランドになっていくための仕掛けを 4 つに分けて活動されたことで関心を持ってくれる人が増え、景観がよくなり、田畑で仕事をする人が増えている、とのこと、何よりうれしいことで、ここからがスタートですね。

■地域への思いを集約する基礎作りをされたと思います。それを展開していく人のつながり参加の場を他のまちづくり活動を参考に作っていただきたいと思います。

■情報紙の発行など当初計画にあった以上の事業が実施できてたことは何よりでした。令和4年度から3年間はチャレンジ事業での補助を受けられますが、活動資金が寄附金依存となっておりますので、ワンダーランド化に向けて賛同者（チャンネル登録者数も含め）の増加にご努力ください。